



すぎ七

杉並区立杉並第七小学校

校長 齋藤 瑞穂

TEL 3392-6328

FAX 3393-7536

平成30年4月6日 No. 488

平成30年度の出発にあたり

校長 齋藤 瑞穂

校庭の菜の花の鮮やかな黄色が春の気分を明るく盛り立ててくれます。

この度、前任の永山 泰雄 校長の後を引き継ぎ、杉並第七小学校第22代校長として着任いたしました、齋藤 瑞穂と申します。今年度は、私を含め異動により新たに多くの教職員が転入してまいりました。これまで保護者・地域の皆様に見守られ、築かれてきた杉七小の歴史と伝統を大切に、子供たちの健やかな成長のために全力を尽くしてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、今年度、本校は63名の新1年生を迎えます。それぞれ1学年ずつ元気に進級した在校生と合わせ、全校児童は335人、学級数は昨年度と同じ11学級でスタートです。

今年度も杉並第七小学校の学校教育目標に向かって、子供たちの笑顔が輝く充実した教育活動となるように励んでいきます。

【学校教育目標】

～心かよわせ夢をはぐくむ～

- ◎ 考える子(重点目標)
- 思いやりのある子
- たくましい子

そして、今年度の「教育活動の重点」は昨年度と同様、次の4点としました。

1. 学力の向上
2. 体力の向上
3. 規範意識の向上
4. 特別支援教育の充実

学力の向上は、学校教育の第一の目標です。今年度は新学習指導要領への移行期間

に入ります。子供たち一人一人が学ぶ喜びを実感できるように、主体的・対話的で深い学びができる授業づくりを目指します。算数習熟度別少人数指導では、より細やかな個に応じた指導を進め、確かな学力の基盤を築きます。また、各教科の指導の中では、ICTを効果的に活用することで、分かりやすく楽しい授業を展開します。

体力の向上については、体育の授業での運動や遊びを通して運動量を確保し、運動が好きな子、生涯を通してスポーツに親しむ意欲をもてる子を育てていきます。さらに、東京2020オリンピック・パラリンピック大会を子供たちの人生にとってかけがえのない貴重な機会ととらえ、関連させた取り組みを多様に展開していきます。

規範意識の向上については、今年度もその第一歩として、気持ちのよい挨拶ができる子、明るい挨拶が交わされる学校を目指します。また、特別の教科道徳の実施に伴い、子供たち同士が意見を交流することで道徳的な価値に迫っていくような授業展開を工夫していきます。子供たち一人一人が集団生活のきまりの意味を理解し、すすんで守ろうとすることで、どの子も安心して気持ちよく過ごせる学校にしていきます。

また、引き続き学校全体で特別支援教育の充実に努めていきます。認め合い、支え合える学校づくりを、教職員や児童、地域・保護者の皆様とともに進めていきたいと思います。

今年度も本校の教育に、ご理解・ご協力並びにご支援をいただけますようお願いいたします。